

社会運動ユニオニズム研究会

ケント・ウォンさん（UCLA レイバーセンター）来日講演

アメリカ労働運動の現状と 再生への展望

■第 55 回社会運動ユニオニズム研究会

日時：2015 年 10 月 28 日（水）18：30-21：00

場所：連合会館 402 会議室（御茶ノ水）

テーマ：アメリカの大学のレイバーセンターと労働教育

■第 56 回社会運動ユニオニズム研究会

日時：2015 年 10 月 31 日（土）13：30-17：00

場所：連合会館 201 会議室（御茶ノ水）

テーマ：アメリカ労働運動の現状と再生への展望：低賃金労働者の組織化とコミュニティとの連携

講師：ケント・ウォンさん（カリフォルニア大学ロサンゼルス校労働教育研究センター）

地図 <http://rengokaikan.jp/access/>

（逐語通訳あり）

ロサンゼルス労働運動、そしてアメリカ労働運動のリーダーの一人であるケントウォンさんが来日されるのに合わせて、2回の公開研究会を企画しました。

10月28日には、アメリカの主として公立大学に設置されているレイバーセンター（労働教育センター）の機能と役割、特に、カリフォルニア大学ロサンゼルス校労働教育研究センターの活動内容、大学や労働運動における労働教育について、報告いただき議論します。

10月31日は2012年以降のファストフード労働者やウォルマート労働者のストライキ・キャンペーンの拡大、全米の主要都市で相次ぐ最低賃金の引き上げ（ロサンゼルス、サンフランシスコ、シアトルなどは15ドル）など、アメリカ労働運動の現状と展望、低賃金労働者の組織化やコミュニティとの連携について、報告いただき議論します。

参加希望者は資料準備の都合上、10月27日までに、参加希望研究会の開催日、所属氏名を明記して、下記までご連絡下さい。

b071429k@r.hit-u.ac.jp または Tel/Fax: 042-580-9139

■共 催：一橋大学大学院社会学研究科フェアレイバー研究教育センター
明治大学労働教育メディア研究センター、Labor Now

■連絡先：一橋大学大学院社会学研究科フェアレイバー研究教育センター

186-8601 東京都国立市中2-1；Tel/Fax: 042-580-9139；E-mail: b071429k@r.hit-u.ac.jp

ケント・ウォンさんの来日に関して

本年 10 月に、カリフォルニア大学ロサンゼルス校労働研究教育センター（UCLA レイバーセンター）のケント・ウォン所長が来日されます。

ウォン所長は、80 年代に SEIU のスウィニー会長の下でスタッフ弁護士として働き、その後は、UCLA レイバーセンターの所長を務めながら、AFL-CIO の構成組織である APALA（アジア太平洋系アメリカ人労働連合）や全米労働教育協会（UALE）の初代会長などを歴任してきました。

アメリカ労働運動は、80 年代以降、使用者側の執拗な組合攻撃、製造業の衰退などによって、労働組合組織率を減らしてきました。アメリカ労働運動は衰退を黙って見ていたわけではなく、1995 年に、改革派のスウィニー氏（AFL-CIO 前会長）や ترامカ氏（AFL-CIO 現会長）らが守旧派を倒して、AFL-CIO の指導部を掌握して以降、様々な改革、移民労働者や低賃金労働者などの未組織労働者の組織化、コミュニティとの連携を進めてきました。

そのなかで、ウォン所長は、AFL-CIO と連携しながら、改革の推進や組織化戦略の研究、労働運動の先進地域であるロサンゼルスにおける労働側の研究や教育機関の長として重要な役割を果たしてきました。

私たち日本の労働運動を担う者として、このようなアメリカ労働運動の実践経験や戦略について学ぶことは、私たちの実践課題を取り組む上で意義のあることです。

公開研究会へのご参加を呼びかけます。

ケント・ウォン（KentWong）さんの略歴

1956 年ロサンゼルス生まれ。中国系 3 世。

高校時代に農業労働者組合（UFW）の活動に参加。

1977 年カリフォルニア大学バークレー校卒業。

1985-91 年：SEIU ローカル 660 スタッフ弁護士。

1991 年-現在：カリフォルニア大学ロサンゼルス校労働研究教育センター（UCLA レイバーセンター）所長。

1992-97 年：アジア太平洋系アメリカ人労働連合（APALA）初代会長。

2000-2002 年全米労働教育協会（UALE）初代会長。

現在：UCLA レイバーセンター所長、カリフォルニア教員組合連合（CFT）副委員長、国際労働者教育連合協会（IFWEA）執行委員など。

2003 年と 2007 年に来日、連合や連合大阪（2003 年）、一橋大学などで講演。